

2010年3月期

第2四半期決算説明会資料



 **日本プリメックス株式会社**

2009年12月 1日

目次

2010年3月期 第2四半期決算業績説明

2010年3月期 第2四半期決算ハイライト(連結)・	3 p
2010年3月期 第2四半期決算業績 要因分析・	4 p
製品別売上高	5 p
貸借対照表(資産の部)	6 p
貸借対照表(負債・資本の部)	7 p

通期業績予想を下方修正	16 p
鳥瞰図	17 p
将来あるべき姿	18 p

2010年3月期 下期の重点施策

2010年3月期 下期重点施策(1)	9 p
2010年3月期 下期重点施策(2)	10 p
海外展示会への出展	11 p
国内展示会への出展	12 p
新製品のご紹介	13 p
ニチプリ電子工業の生産の目標	14 p
ニチプリ電子工業新本社工場写真	15 p

(補足資料)

産業用小型プリンタ(1)	19 p
産業用小型プリンタ(2)	20 p
産業用小型プリンタ(3)	21 p

**2010年 3 月期
第 2 四半期業績説明**

2010年3月期 第2四半期決算ハイライト（連結）

	前期 (2008年9月)	実績 (2009年9月)	前年 同期比
	百万円	百万円	
売上高	2,516	1,849	73.5%
営業利益	148	43	29.6%
経常利益	220	2	-
当期純利益	130	20	-

2010年3月期第2四半期決算業績 要因分析

・前年後半からの景気後退、小型プリンタ市場の低迷により、新規大型案件、リピート受注の減少等により、前年同期比74%であった。



・海外売上は世界的な不況により、米国、ヨーロッパ等の買い控え等もあり前年同期比40%と大幅な減少となった。



・営業外費用にて、円高の影響により、為替差損 56百万円、投資有価証券評価損 10百万円が発生しました。

製品別売上高

◆付加価値の高い製品を中心に低調であった

	2007年3月		2008年3月		2009年3月		2009年9月	
	売上高		売上高		売上高		売上高	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ミニプリンタ メカニズム	565	9.2%	453	8.5%	394	8.6%	167	9.0%
ケース入り ミニプリンタ	3,502	57.1%	3,082	57.6%	2,529	54.9%	923	49.9%
ミニプリンタ 関連商品	1,043	17.0%	927	17.3%	827	17.9%	379	20.5%
消耗品	455	7.4%	450	8.4%	431	9.4%	189	10.3%
大型 プリンタ	130	2.1%	96	1.8%	95	2.0%	28	1.5%
その他	438	7.2%	339	6.4%	332	7.2%	163	8.8%
合計	6,133	100.0%	5,349	100.0%	4,608	100.0%	1,849	100.0%

貸借対照表（資産の部）

	09年3月	09年 9月	前期比 増減
流動資産	3,936	3,529	407
現金及び預金	2,090	1,983	107
受取手形及び売掛金	1,128	1,019	109
有価証券	291	100	191
たな卸資産	406	423	+ 17
その他	21	4	17
固定資産	1,740	1,941	+ 201
有形固定資産	1,382	1,397	+ 15
無形固定資産	2	2	0
投資その他の資産	356	541	+ 185
総資産	5,676	5,470	206

貸借対照表（負債・資本の部）

	09年 3月	09年 9月	前期比 増減
流動負債合計	1,255	1,181	74
支払手形及び買掛金	927	882	45
短期借入金	180	180	0
賞与引当金	46	25	21
その他	102	94	7
固定負債合計	198	226	+28
退職給付引当金	86	93	+ 7
役員退職慰労引当金	85	90	+ 5
その他	27	43	+ 16
負債合計	1,454	1,408	46
株主資本合計	4,223	4,062	160
負債純資産	5,676	5,470	206

2010年 3 月期

下期の重点施策

2010年 3 月期下期重点施策(1)

国内販売

- ◆ 新製品、NP-K201、NP-K204、NP-K205、NP-K305、NP-P206 による大企業へのOEM 販売の強化。
- ◆ プライベートショーにおけるオリジナル製品売込みによる新規案件の獲得。
- ◆ 技術知識の教育を受けた経験豊富な人材による総合アドバイス。
- ◆ 展示会及び開催による新規ユーザーの獲得。

海外販売

- ◆ 新製品、NP-K201、NP-K204、NP-K305など台湾、中国等の新興国への販売強化。
- ◆ 成長、有望市場への販売推進及び海外顧客への技術サポートの強化
- ◆ 各種展示会への出展による拡販とビジネスチャンスの創出。

2010年 3 月期下期重点施策(2)

製造・開発

- ◆ 海外生産へのシフト強化。
- ◆ 自社製品開発体制により、自前**エンジン**を搭載したキオスクプリンタへの全面移管。
- ◆ 最新型**POSプリンタ**の開発(海外市場への参入)。
- ◆ NII 部品管理徹底による原価低減。

海外展示会への出展

積極的な海外出展

世界中のユーザーからニーズを探るマーケティング活動



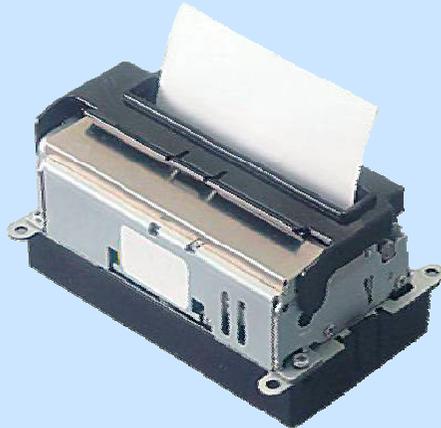
国内展示会への出展

◆展示会来店者へのアプローチによる新規開拓

日時	展示会	開催場所
2009/11/18 ~ 11/20	組込み総合技術展 2009	パシフィコ横浜
2009/07/15 ~ 07/17	国際モダンホスピタルショウ 2009	東京ビッグサイト
2009/06/11 ~ 06/12	ビジネスショウ九州 2009	福岡国際会議場
2009/06/03 ~ 06/05	JPCA show 2009	東京ビッグサイト
2009/05/13 ~ 05/15	第12回 組込みシステム開発技術展	東京ビッグサイト
2009/04/22 ~ 04/24	第9回 計量計測総合展	名古屋市中小企業振興会館

新製品のご紹介

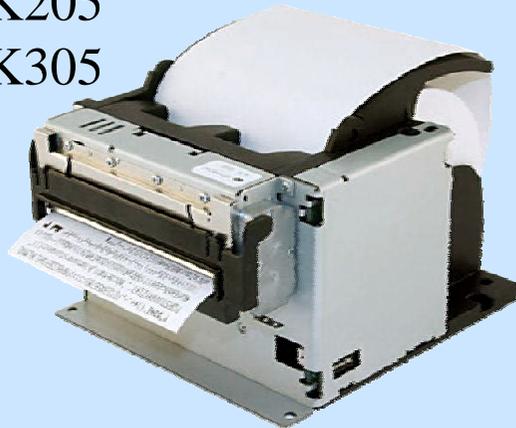
NP-K201



NP-K204



NP-K205
NP-K305



NP-P206



ニチプリ電子工業の生産の目標

◆ 様々なニーズに対応すべくオリジナル新製品の開発推進。

オリジナル製品ラインナップの充実。

幅広い市場ニーズにマッチした新製品の開発及び早期の市場投入。

蓄積された技術とノウハウで差別化された製品の開発。

既存製品の改良及び新規用途開拓を推進。

開発センターと工場の機能がさらに向上しました。

開発体制の強化、生産効率の向上により、原価低減・納期短縮を推進。

ニチプリ電子工業新本社工場



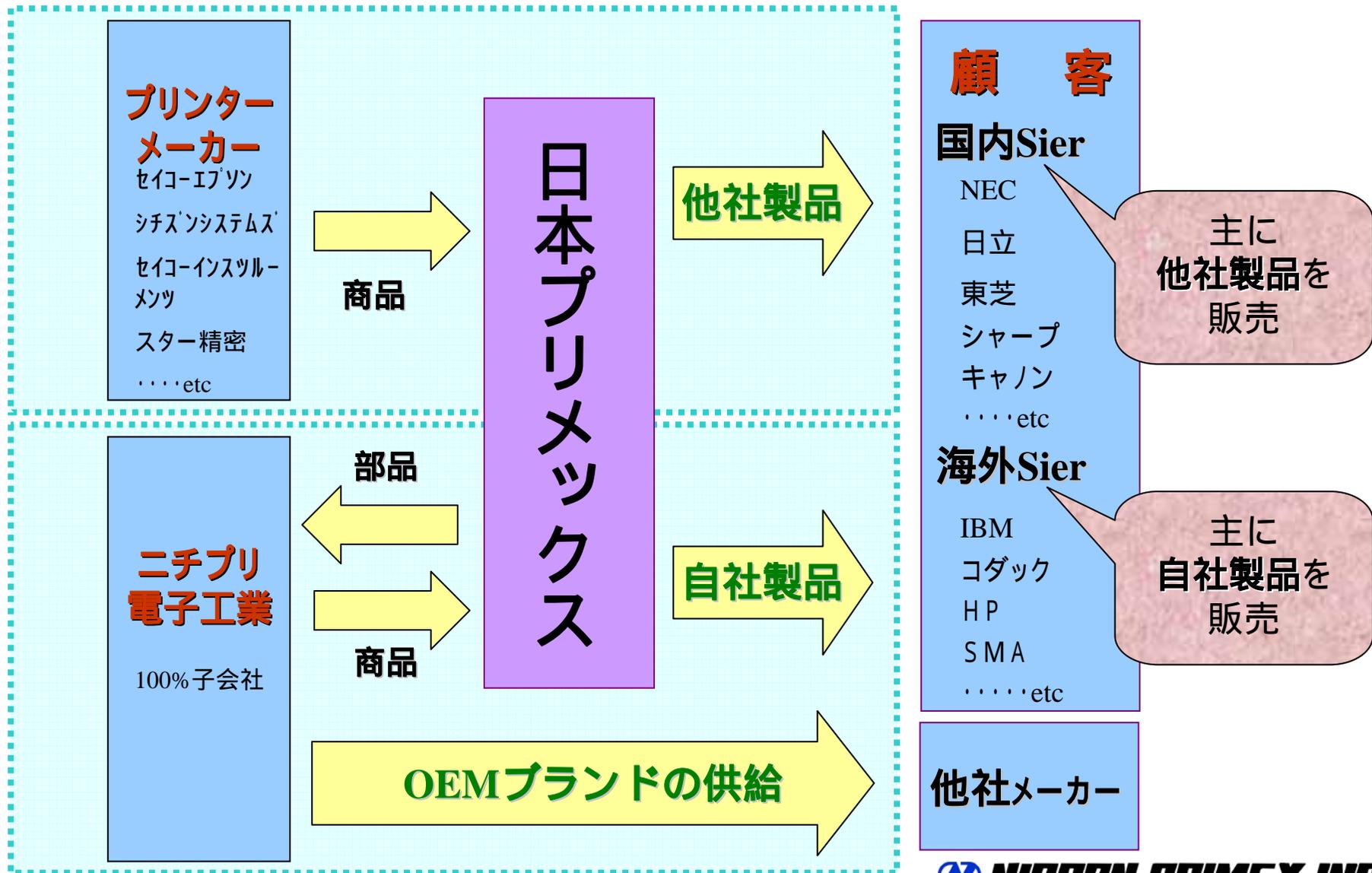
通期業績予想を下方修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	4,610	182	205	75
今回修正予想	4,025	149	106	30
増減額	585	33	99	45
増減率	12.6%	18.1%	48.3%	60.0%

国内・海外の小型プリンタ市場は、引き続き設備投資の抑制が継続することが予想され、通期の業績予想を下方修正いたしました。(11月10日発表)

事業鳥瞰図



将来あるべき姿

将来的にはプリンタのトータルソリューション提供企業へ



(単位:百万円)

決算期 (連結)	2007年3月	(前期比) (%)	2008年3月	(前期比) (%)	2009年3月	(前期比) (%)	2010年3月 計画
全社売上高	6,133	8.0%	5,349	-12.8%	4,608	-13.9%	4,025
内自社製品売上高	1,749	11.6%	1,690	-3.4%	1,284	-24.0%	935
自社製品比率	28.5%	-	31.6%	-	27.9%	-	23.2%

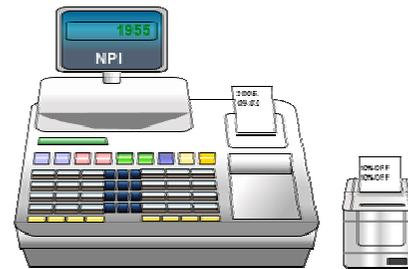
産業用小型プリンタ(1)

多岐にわたる用途に使用されるミニプリンタ

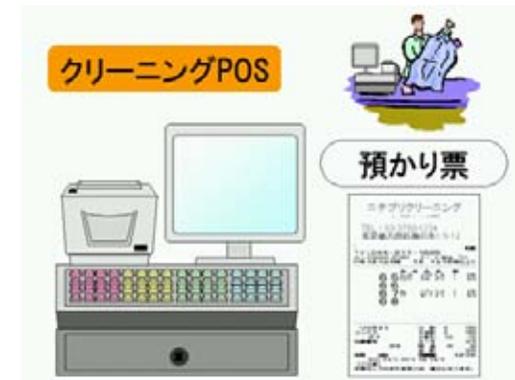
フォトKIOSK端末



POSシステム



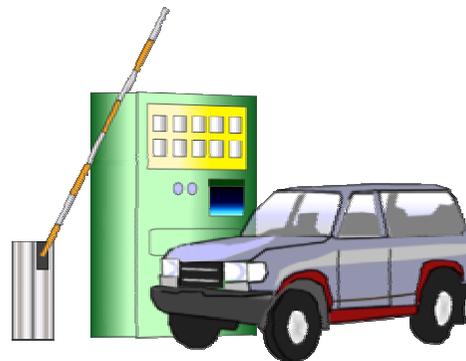
クリーニング 預かり票



マルチメディア KIOSK



タイムパーキング 領収証



図書館 貸出票



産業用小型プリンタ(2)

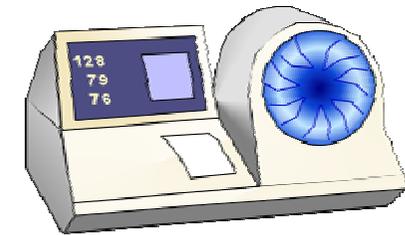
鉄道 定期券発券機



病院 診察受付票



医療機器 診断データ



ミニプリンタはメモを印字

CD等記録メディアの発達により文書等はペーパーレス化が進むと思われるが、メモは簡易的な記録用紙であるためペーパーレス化の波は受け難い。

血圧計

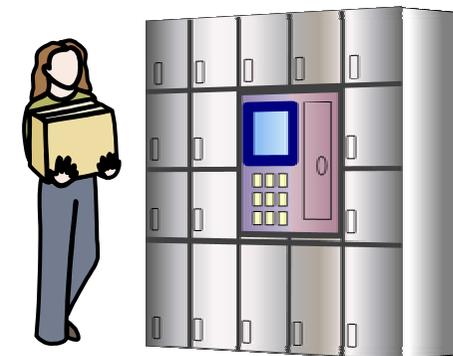
e - チケット



駐輪場 定期券



宅配ロッカー 預り証



産業用小型プリンタ(3)

技術革新の中にも新たな需要が誕生

プリペイド型電子マネー・サービス **Suica, Edy**

プリペイド型電子マネー・サービスのチャージ機のレシート発行にも使用されている。

チャージ機 システム構成

